

平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 1 (当初計画 : No. 1)

東北森林管理局

取組名	森林病虫害被害防除意識の高揚 (継続)
流域名	津軽流域 (津軽署)
分類番号	カー 29
実施箇所及び実施日	管内全域の林野巡視 (5 ~ 11 月) 松くい虫調査 (6 / 10) 松くい虫ヤニ打ち調査 (6 / 24) 防災ヘリコプターによる松くい虫被害上空探査 (9 / 5) 森林病虫害等被害対策研修会 (10 / 29)
取組の背景及び必要性	県、地元各自治体、森林組合等関係機関が連携して、森林病虫害被害防除意識の高揚を図る。
取組の内容	森林病虫害防止対策フローに基づき、被害防止監視強化期間に林野巡視を行った。 被害発生時 (民有林) には、近隣国有林においても松くい虫調査及びヤニ打ち調査を実施した。(調査結果全て陰性) 青森県と合同で防災ヘリコプターによる松くい虫被害上空探査や、関係機関が参集し、森林病虫害等被害対策研修会を開催の上防除意識の高揚を図った。
国有林担当部局・役割	国有林野巡視
連携協働相手先・役割	県、地元各自治体 民有林巡視
取組の結果、反響、今後の課題等	関係各機関との連携、防除意識の高揚及び意思統一が図られた。
PR の実施状況及びその期待する効果	被害発生時の迅速な対応が図られる。 県との連携がマスコミ対応を、より密接に実施できた。

【参考資料】

取 組 名 森林病虫害被害防除意識の高揚



調査前ミーティング（署）



青森県との打合せ



調査中



調査木



ヤニ打ち調査

平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 2 (当初計画 : No. 2)

東北森林管理局

取組名	民・国連携の森林共同施業団地設定（新規）
流域名	津軽流域（津軽署）
分類番号	ウー 1 6
実施箇所及び実施日	北津軽森林組合会議室での森林整備事業懇談会（9 / 13）
取組の背景及び必要性	森林・林業の再生を図るため、市町村森林整備計画の実効性を確保する必要があることから、国有林の知見を発揮し支援することが必要。
取組の内容	北津軽森林組合主催による森林整備事業懇談会に、青森県、五所川原市、地元財産区民、森林管理署が参集し、森林整備事業（補助金制度含む）や林道等路網整備についての意見交換を行った。
国有林担当部局・役割	森林計画等への支援
連携協働相手先・役割	森林整備等の森林所有者への呼びかけ
取組の結果、反響、今後の課題等	森林整備、共同施業団地の必要性の理解度が上がった。
PRの実施状況及びその期待する効果	森林組合・県等と連携し、地元森林所有者への民有林行政、森林整備、共同施業団地の制度等の理解度を深める有意義な機会となった。

【参考資料】

取 組 名 民・国連携の森林共同施業団地設定（新規）

